

もっと笑顔で、暮らせる明日へ。

aito

5

May 2022
No.326



エンジョイライフ

体に優しく、心に美味しいケーキ作り

朝日支所管内 菅原 久美さん



6人で協力して壁を乗り越えながら笑顔で育ってね！

温海支所管内

佐藤 乃愛さん(12)・琥歩さん(10)・莉愛さん(8)
風愛ちゃん(6)・想愛ちゃん(3)・琉歩くん(0)

長女の乃愛さんは頼りになるみんなのお姉ちゃん。最近はダンスに夢中です。

ドッジボールやサッカーが得意な琥歩さんは妹や弟と遊んでくれる優しいお兄ちゃんです。

莉愛さんは少しやんちゃなムードメーカー！みんなと一緒にゲームをすることが好きです。

自分の世界をしっかり持った風愛ちゃんはマイペースな性格。ちょっとだけ天然なところも魅力的です。

想愛ちゃんは韓国アイドルが大好き！お家のお手伝いを積極的にしてくれます。

ニコニコ笑顔がかわいい琉歩くんはみんなの癒し♡お姉ちゃんお兄ちゃんが協力して面倒をみてくれます。

家族が増え
暖やかになったよ！

小学4年生の頃からお菓子作りが好きだった私は、スーパーにあったレシピなどを集め、色々なお菓子を作っていました。人生で初めて作ったお菓子はピーチパイで、家族に振る舞いました。

現在は「おやつ工房みるくばん」を営んでおり、ケーキを中心にお菓子の製造・販売をしています。「体に優しく、心に美味しいケーキ」をテーマに地産地消にこだわり、地元産の食材を使って、自分なりに工夫しながら楽しく作っています。フルーツサンドやクレープ、シフォンケーキなどを産直め農マルシェにて販売しているので、是非足を運んでみてください。また、声が掛かれれば料理教室を開くこともあります。お菓子作りを通して色々人と出会い、充実した生活を送っています。

幼い頃からの趣味であり、生活の一部となっているお菓子作りをこの先もずっと続けていきたいです。

地元産の食材を
ふんだんに使った
フルーツサンド。

ファミリーファーム

FAMILY FARM

家族みんなで楽しんで農業を続けていく

藤島支所管内 佐藤 憲章さん(48)
聖くん(6)・匡くん(5)

私は、今から19年前に会社員から一転し、家業である農業を引き継ぎ専業農家となりました。父が続けてきた水稻を現在も主力に生産しており、委託分を含め34haの面積を栽培しています。妻と息子2人の4人で毎日農業を楽しんでいます。農業は、小さい頃に手伝いをした経験はありましたがあ、基本もわからないままのスタートだったので、地域の方々や県外の米生産者の方から情報収集し学びを深めました。天候を加味しながら栽培プランを組み立てていくことが一番大変でした。

栽培では減農薬と減化学肥料を心掛け、今年から「はえぬき」の特別栽培に挑戦しようと思っています。将来的には、農業に興味のある若い方を雇用し、経営の法人化を目指します。収穫したお米を息子や友人に食べてもらい「おいしい」という言葉を聞けた時は嬉しく、仕事のやりがいを感じます。



SHONOSETRY

家業を継いで安定した農業経営を目指す

庄農生トライ

食料生産科3年 佐藤 祐一さん 鶴岡市

私の家では水稻16ha、畑2.1ha、併せて18haほど栽培しています。水稻では「はえぬき」「つや姫」の他に酒米の「雪女神」などを栽培し、畑ではキャベツ、スティックセニヨール、ふきのとう、たらのめなど栽培しています。小さい頃から身近に農業があり、農業に携わることが当たり前になりました。今でも休日や農繁期は収穫や調整など、日々農業の魅力を感じています。私が今一番取り組んでみたいのは山菜の促成栽培です。将来は農家を継ぎ、山菜の作付面積の拡大を図り、より安定した農業経営を目指したいと思います。それを実現できるように日々の農業の勉強を頑張りたいと思います。





管内では毎年育苗巡回を行い、生育の確認や栽培のアドバイスを行っている。(藤島地域)

販売体制を強化し 組合員の皆様をサポート

山形の米スリーブランドを柱とした販売基盤を確立するため、安定した生産量の確保や事前契約を推進し販売強化を進めるとともに販売環境を見据えた品種誘導を行います。

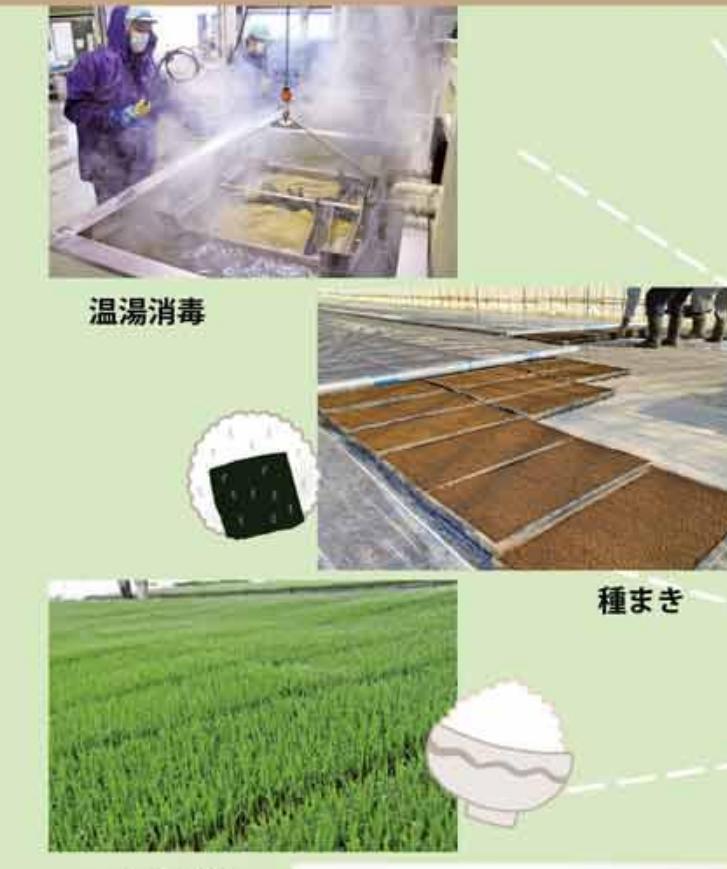
水田活用米穀（備蓄米・加工用米・輸出用米・飼料用米）の包括的な取組みを行い、需要に応じた作付による生産者手取りを確保します。衛星センシングによる精密かつ省力的な生育診断について、関係機関と一緒に調査を行い収量品質の安定向上を目指します。また、大豆・そばの生産振興により生産者の所得確保に取り組みます。今年産は、主食用米61万俵、水田活用米穀23万俵を目標集荷数量としています。



米穀部では、SNS等を活用した米づくり情報の発信や水稻育苗施設の拡大、大豆生産振興、庄内たがわ農業生産工程管理に係る検討を行っております。栽培・生育に関するご相談は各支所営農課へお問い合わせください。



田植え



ハウス育苗

おいしい米づくりのスタート 愛情を込め、 育てたお米を全国へ



初期生育の確保により 安定収量を目指して

「苗半作」ということわざがあるように苗の出来により作柄が半分決まると言われています。健苗育成と「栽植密度」「植付け深さ」「水管管理」による初期生育の確保に向け重要となります。今年の育苗期間は気温が高い日が多く苗の生育は順調に進みました。育苗後はいよいよ田植作業の始まりです。平年の移植時期は5月10～15日頃ですが、苗の生育に合わせ適期に植込み本数は4～5本、植付け深さは2～3cmで行い初期生育の確保に向けた管理を行います。

「米穀部」を立ち上げ新体制に

令和4年度より直接販売の優位性を生かした販売力の強化を図るため、米穀部を独立機構とし新設を行い、農家所得の増大と農業生産の拡大に繋げるようJA庄内たがわ自己改革を進めます。

庄内たがわ産米のブランド確立を目指すため、山形の米スリーブランド「つや姫」「雪若丸」「はえぬき」を柱に高品質・良食味安定生産に向けた技術指導を行い取扱数量の増加に向け着実に取り組んで参ります。

山形大学の学生らと缶詰加工体験

山形大学農学部アグリサイエンスコースの学生ら約10人は4月25日、JA農産加工技術研究施設でJA女性部員、JA加工施設職員と孟宗の缶詰加工技術を学んだ。加工体験と孟宗料理の試食を通し、旬の食物を学ぶことが狙いだ。事前に下処理を加えた孟宗を切り、缶に詰めるなどの加工体験や女性部員らと協力して孟宗汁を作り、体験終了後に旬の味覚を味わった。学生らは「孟宗の下処理に手間がかかるイメージを持っていたが、缶詰することで手軽に様々な料理に利用することができる」と調理方法について熱心にメモを取っていた。今後も、同大学と「食」をテーマにした交流を計画していく。



県縦断駅伝・鶴岡、田川チームを激励

第66回山形県縦断駅伝競走大会に出場する鶴岡・田川チームを応援しようと、JAは4月21日、激励品として飲料水「月山名水」と「山形代表りんごジュース」を贈呈した。同日、本所で開いた激励会にチームの佐藤伸一総監督と奥泉伸監督はじめ、選手として出場する職員の吉泉亘さんが出席。太田政士組合長は「当日まで体調を整え、力を存分に発揮してほしい」と激励した。管内地域である鶴岡～藤島コースの初日の区間と朝日～白鷹コースの2日目の区間を出走予定の吉泉亘さんは、今回で20年連続の出場。「ベース配分を考えながら上位を目指し走り切りたい」と力強く意気込みを語った。



ブルーベリー・防除徹底し品質良好

ブルーベリー部会は4月13日、羽黒支所で定期総会を開いた。部会員ら約20人が参加し、今年産の事業計画や収支予算案などを含む全4議案が原案通り承認された。前年産は、4月上旬の霜や5月下旬の雹の影響で早生品種への被害発生や収量が減少したが、部会員による病害虫防除の徹底により品質は良好であり取引市場からの引き合いは強かった。今年産は、販売取扱目標25tを目指し、高品質生産に努めていく。また、品質差を解消するため荷受けの検品体制の強化や視察研修、生産者と市場担当者・量販店や消費者間で交流し相互理解を深めていくこととした。



ゴールデンウィークフェアで賑わい

産直んめ農マルシェは4月29日～5月5日の7日間、「ゴールデンウィークフェア」を開催した。多くの人が来店し、店内は賑わいを見せていた。店内には、地元産孟宗を使用した春の風物詩「孟宗汁」のテイクアウト販売や管内の加工所で丁寧に作られた笹巻、国産牛などバラエティに富んだ商品が店頭に並べられた。また、家庭菜園などに向けた野菜の苗販売も行った。中でも数量限定販売のイチゴやキウイなどをふんだんに使用したフルーツサンド、クレープが注目を集めていた。来店者らは、商品を手に取り眺めながら買い物かごに入れていた。同産直は今後も、季節に合った様々な企画を開催していく。



地域とJAを結ぶネットワーク 各地の話題を追って

JA NEWS

掲載記事の詳細はホームページに掲載しております



月山ワイン・「第16回フェミナリーズ世界ワインコンクール」で金賞受賞

ワインの本場フランス・パリに国内外から毎年約5000アイテムのワインが結集する「第16回フェミナリーズ世界ワインコンクール」で月山ワイン山ぶどう研究所の白ワイン「ソレイユ・ルパン 甲州シュール・リー2020」「ソレイユ・ルパン ヴェルデレー2018」が金賞を受賞した。昨年開催の第15回から引き続きの受賞であり、月山ワインの品質の高さを世界に示した。

「甲州シュール・リー」は、鶴岡市の櫛引地域産の「甲州ブドウ」を100%使用したフルーティーな香りとこれのいい酸味が特徴だ。「ヴェルデレー」は同地域産の「ヴェルデレー（別名セイベル9110種）」を使用したグレープフルーツのような柑橘系の爽やかな味わいが魅力である。どちらもアルコール分12%・辛口の白ワインだ。フランスでも知名度が高いこのコンクールは、4月6日から8日にかけて開催。審査員の約600人が全員女性で、ソムリエや醸造家、シェフなど世界中の経験豊かな女性ワインプロが外観・香り・味わいの審査項目に従い、厳正なブラインド・テイスティング審査で評価した。日本からはワイン、リキュール、日本酒合計で429アイテムが出品。お求めは、同研究所内売店、JA直営施設「んめ農マルシェ」、羽黒・のうきょう食品加工専門直売所、Aコープふじしま店、庄内観光物産館まで。

※数量に限りがありますので、お問い合わせの上お買い求めください。



ソレイユ・ルパン
ヴェルデレー2018
1,870円（税込）

ソレイユ・ルパン
甲州シュール・リー2020
2,200円（税込）

キュウリ・気温上昇に向け温度管理を徹底

J Aと鶴岡市櫛引地域の下山添野菜出荷組合は4月11日、同地域でキュウリの圃場巡回を行い、今年産の生育状況や今後の栽培管理などを入念に確認した。下山添野菜出荷組合の組合員約10人と種苗メーカー担当者、園芸特産指導員が圃場12カ所を巡回。生育状況は病害虫被害がなく順調に推移している。同指導員は「今後、気温が上がることを懸念して日よけなどでハウス内の温度管理を徹底し灌水で保湿に心掛けること」とアドバイスした。今年産は出荷数量約50tを目標に地場および関東市場へ出荷する予定。また、櫛引支所のキュウリ画像選果機を稼働し、引き続き生産者の労力軽減にも繋げていく。



サクラんぼ・園地巡回と人工受粉で確かな結実を

さくらんぼ部会は4月22日、羽黒・櫛引地域でサクラんぼの結実講習会を開いた。参加した部会員ら約30人は、前年産の凍霜害を振り返り、今年産は確かな結実につなげられるよう対策や安定生産に向けた栽培管理を確認した。県庄内総合支庁農業技術普及課によると、平年と比べ今年産の「紅秀峰」の開花については平年同、「佐藤錦」は2日早い生育状況であり、今後の受粉作業では、園地の巡回や毛バタキを使用した人工受粉を徹底し、訪花昆蟲の手助けをしていく。また、開花期間の灌水については土壤が乾燥しないよう留意する他、病害虫防除のため開花直前と満開3日後の薬剤散布を徹底することとした。





J A 庄内たがわ
枝豆プロジェクトチームを設置
JA庄内たがわとJA庄内たがわ枝豆部会は、食味・品質などにこだわった「旨い豆」を届けるため、関係機関と連携し「JA庄内たがわ枝豆プロジェクトチーム」を設置しました。今後、食味向上に向けた試験栽培や推奨栽培方法の検討、ブランド戦略とパッケージデザインの検討などを重ね、販売拡大に繋げていきます。

食味品質にこだわった 良食味枝豆を届けます

産地全体の食味・品質 向上に向けた取り組み



枝豆に含まれる遊離アミノ酸をうまみ成分、スクロースを甘み成分として分析し、数値が出る仕組み。

J A 庄内たがわでは、令和3年7月に導入された光センサー食味計を取り入れ、生産者間における食味の高位平準化を図っています。また、令和5年度には、これまでよりも食味・品質にこだわった新規ブランドの販売を計画しています。

J Aでは、新規作付・収量確保に向けて全力でサポートしていきます！ご興味のある方は、営農販売部園芸特産課までご相談ください。
☎ 0235-64-5831
✉ entoku@ja-shonai.or.jp

所得目安 10aあたりの粗収益
 $300\text{kg} \times \text{単価700円} = 210,000\text{円}$
 ⇒ 所得率38.5%（減価償却を除く）
= 所得：約84,555円

共済Q&A



- Q 農業において発生する様々な賠償リスクを幅広く保障する保険はありますか？**
- A J A共済の「農業者賠償責任共済」がございます。**
- [例えばこんなとき]**
- ・草刈り作業中に小石がはねて他人の車にキズをつけた。
 - ・観光農園で梯子に不備があり、お客様がケガをした。
 - ・出荷した農作物から基準値を超える残留農薬が検出されたため、出荷した農産物をすべて回収した…など
- ☆尚、詳しい内容については、最寄りの各支所共済課までお問い合わせ下さい。

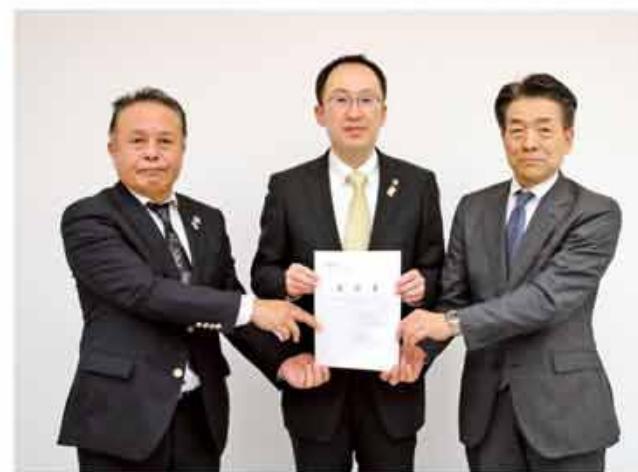
3市町に補助教材寄贈し農業への学び深める

J AとJ A鶴岡、J Aあまるめは4月12日、鶴岡市と庄内町、三川町の教育委員会にJ Aパンク発行の小学校高学年用の食農教育補助教材『農業とわたしたちの暮らし』を寄贈した。管内では、17小学校へ640部が贈られた。補助教材は、小学5年生を対象にし、児童が食や環境への理解を深めるきっかけとなることを目的に社会科の授業で活用される。この日は、三川町教育委員会に齋藤学常務と信用部職員らが訪れ、鈴木孝純教育長に補助教材本を手渡した。鈴木教育長は「貴重な資料を寄贈いただきありがとうございます。児童たちに農業を身近に感じてもらえるよう活用していきたい」と話した。



水田活用の直接支払交付金に関する見直しを要請

J AとJ A鶴岡、両JA農政対策推進協議会は4月7日、鶴岡市に水田活用の直接支払交付金の見直しに関する要請を行い、太田政士組合長とJ A鶴岡の佐藤茂一組合長が皆川治市長に要請書を手渡した。国の今後5年間で一度も水張りをしない水田を交付金の対象外とする方針に対し、耕作放棄地の増加や離農者の増加を招くことが懸念されるため、地域の実情に合った要件とすることや交付対象水田を畑地化した場合でも畑作物の再生産に必要な措置を講じること、多年生作物（牧草）について営農が継続できる対策を要請した。皆川市長は「皆様の声をしっかりと受け止め、現場の声を伝えていく」と話した。



信用事業推進大会・目標必達に向け決意表明

J Aは4月19日、本所で共済事業目標必達大会を開き、時代の変化や新しい生活様式に応じた提案で顧客満足度向上を目指し意気込んだ。同大会には、J A役職員やJA共済連山形の関係者、ライフアドバイザー（L A）ら約30人が参加。太田政士組合長は「職員同士協力し合い、目標達成に向け心を一つにして取り組んで欲しい」と激励した。その後、参加者全員で頑張ろう三唱を行い、目標必達を目指し士気を高めた。今年度は、目標推進総合ポイント1507万ポイント達成に向け、地域の方々に寄り添った安心・安全な活動と「ひと・いえ・くるま・農業」の総合保障の確認や地域貢献活動を実践していく。



月山ワインまつり
開催中止のお知らせ

令和4年度に開催を予定しておりました「第44回月山ワインまつり」並びに各支所開催の夏祭り（アルコールを伴うもの）につきまして、新型コロナウイルス感染予防の観点から中止とさせて頂きますので、皆様のご理解を賜りますようお願い申し上げます。

令和4年度「庄内地域農業経営実践講座」
受講生募集

受講期間	令和4年5月～令和5年1月 各コース4～6回程度 (原則として平日の日中に開講)
会 場	庄内総合支庁農業技術普及課 または酒田農業技術普及課及び現地
対象者	新規就農者、就農希望者、経営改善を目指す農業者 各コース10人程度、受講経験のある方も再度受講できます。
コース名	(1)稻作基礎コース (2)野菜基礎コース (3)メロン多収栽培コース (4)花き基礎コース (5)果樹基礎コース (6)畜産基礎コース (7)農産加工基礎コース (8)複式簿記コース ※2コースまで重複受講が可能です。
受講料	無料(教材費等の実費をいただく場合があります)
申込期限	令和4年5月20日(金)まで
申込先	庄内総合支庁農業技術普及課 担当 土門または中場 TEL: 0235-64-2103 FAX: 0235-64-2104

「年金感謝デー」を実施します!!

令和4年6月15日(水)より各支所信用窓口で『年金感謝デー』を実施します。

各支所信用窓口にご来店された「年金受給者の方」にさやかなプレゼントを差し上げます。(プレゼントは数に限りがございます)

8月以降も年金支給日(偶数月15日営業日でない場合は前日)に継続的に実施して参ります。お楽しみに!

詳しくは各支所信用課までお問い合わせ下さい。

温海支所 0235-43-3411 三川支所 0235-66-2795
新余目支所 0234-43-3711 羽黒支所 0235-62-2142
立川支所 0234-56-2133 柳引支所 0235-57-2992
藤島支所 0235-64-5839 朝日支所 0235-53-2512



〔評〕江戸時代に享保・古今の内裏雞と二鶴に、竹田人形や御所人形等も導入された。丸々と太った足の御所人形は着替えも出来るとのこと。
〔評〕今年は携帯電話からスマホに切り替わる年だと言ふことでお兄さんがスマホの操作に奮闘しているのである。

〔評〕毎年の杉花粉に加え冬ゴロチ禍の「重の苦しみ」となっていました。声優さん切実さを感じます。二重マスクが早く外れるといいですね。勇気を貰える。

〔評〕戦争の煙草火は温暖化にも影響する。気温の変化は鳥の生死にも関係する。

〔評〕クロッカスは他の花に先駆けて花壇を飾る。僅かな日差しも逃さず見に来る人に勇気を貰える。

〔評〕「重の苦しみ」は生命力が強い。厚い残雪の中でも芽を吹き出しましたのである。戸惑いが伝わる。

〔評〕母の面倒を見なければならぬのが、突然、自分が倒れてしまふたのである。戸惑いが伝わる。

〔評〕鳥の死にも関係する。

〔評〕鳥の死にも関係する。

〔評〕鳥の死にも関係する。

〔評〕鳥の死にも関係する。

〔評〕鳥の死にも関係する。

「心の声」6月号投稿のテーマ
「何をしている時が一番幸せですか?」

【応募方法】下記の①～③を郵便はがき・Eメールにご記入の上ご投稿ください。①テーマの答え(本紙やホームページ等で掲載致します)②住所・氏名・年齢・電話番号③広報誌の感想・JAへの意見・要望など
【あて先】JA庄内たがわ広報情報係〒999-7611
鶴岡市上藤島字備中下3-1
E-mail kouhou@ja-shonai.or.jp
【しめさり】令和4年5月31日火
当日消印有効
※投稿頂いた方の個人情報は、目的以外には使用いたしません。

今月のプレゼント



月山ワイン山ぶどう酒
2名様

〔報告事項〕
・組合員の異動について
・令和4年度教育資材普及運動方策について
・その他
以上11議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

〔報告事項〕
・令和4年度教育資材普及運動方策について
・その他
以上11議案、慎重に審議され原案通り決定されました。

SNSも
チェック
してね!



Twitter
@jashonai730



Instagram
ja_shonai.marche



LINE ID
@498zaito

庄内たがわ 産直んめ 農マルシェ 5月・6月イベントのお知らせ

5/21e・22e ポイント5倍

JA静岡市フェア

釜揚げしらす販売
その他JA静岡市から取り寄せた名産品を販売

6/4e・5e ポイント5倍

お米の日

対象商品
10%割引!
※一部商品を除く。

6/11e・12e ポイント5倍

農協観光フェア

お土産品試食販売
永平寺焼き鮭寿司、じめ鮭寿司など

※写真・イラストはイメージです。予告なくイベント内容が変更となる場合がございます。ご了承ください。

J Aカードでお買い上げの方は 請求時に5%割引!

4月から9月までの営業時間9:00～18:00(定休日:なし)

〒997-0824 鶴岡市日枝字小真木原88-1 TEL0235-25-6778 FAX0235-26-7880 E-mail sanchoku@ja-shonai.or.jp

農産物を出荷していただける産直協力会員を随時募集しています! オンラインショップ 産直んめ農マルシェ

JA職員におけるクール・ビズ(夏の軽装)取組みのお知らせ

J A役員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月1日(日)から9月30日(金)まで実施致します。昨年に引き続き、全国的な節電対応の機運の高まりや国の取り組み状況を踏まえ、実施することと致しました。原則としてノーネクタイ、ノーアンクル、ノーパンツ、ノーブラ、ノーリング等の軽装を実施致します。

JA役員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月1日(日)から9月30日(金)まで実施致します。昨年に引き続き、全国的な節電対応の機運の高まりや国の取り組み状況を踏まえ、実施することと致しました。原則としてノーネクタイ、ノーアンクル、ノーパンツ、ノーブラ、ノーリング等の軽装を実施致します。

JA役員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月1日(日)から9月30日(金)まで実施致します。昨年に引き続き、全国的な節電対応の機運の高まりや国の取り組み状況を踏まえ、実施することと致しました。原則としてノーネクタイ、ノーアンクル、ノーパンツ、ノーブラ、ノーリング等の軽装を実施致します。

JA役員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月1日(日)から9月30日(金)まで実施致します。昨年に引き続き、全国的な節電対応の機運の高まりや国の取り組み状況を踏まえ、実施することと致しました。原則としてノーネクタイ、ノーアンクル、ノーパンツ、ノーブラ、ノーリング等の軽装を実施致します。

JA役員のクール・ビズ(夏の軽装)を5月1日(日)から9月30日(金)まで実施致します。昨年に引き続き、全国的な節電対応の機運の高まりや国の取り組み状況を踏まえ、実施することと致しました。原則としてノーネクタイ、ノーアンクル、ノーパンツ、ノーブラ、ノーリング等の軽装を実施致します。

「心の声」

もし過去にタイムトラベルできたら何がしたい？

両親が健全な頃に戻り、老いを辛うじて受けたいです。「親孝行したい時には親は無く」中々捨てられない「モノ」を見るとタイムトラベルの扉が開きます。それは「モノ」が扉の防錫剤なのでしょう。

高校時代に行って、当時の自分に人生の選択方法を語りたい。

昭和24年、現在96歳になる母の婚礼の日に行きたいです。不平不満は口にしない人ですが、当時の写真がない事を淋しそうにしています。プランは写真を学生時代にもどってみたい。N・Sさん【鶴岡市】

E・Eさん【柳引】

もし過去にタイムトラベルできたら本能寺の変の真相を探ってみたいです。真の犯人は誰なのか知りたいです。

K・Yさん【朝日】

学生時代にもどってみたい。N・Sさん【鶴岡市】

E・Sさん【酒田市】

これから親孝行と思った矢先に62歳で亡くなった母といっぱい話したいです。私は農家に嫁がなかつたけど、縁あって私の娘は農家に嫁いたこと、孫もできたこと、温泉でも入ってゆっくり話したいです。

S・Mさん【新潟県】

ありがたい事に、特に何かしたいという事はない…。未来に行って、娘（4才）と息子（2才）の成長した姿が見たいです。E・Sさん【酒田市】



aito May 2022
No.326

〒990-7611 山形県朝日市上郷郷字中下3-1
TEL. 0236-64-3000
電子メール: aito@aito-shain.or.jp
URL: <http://aito-shain.com/>



ホームページ



佐藤 歩美さん(18)
新潟日立病院内
生まれ育った地元で医療市場の仕事を頑張っています。休日は、友人と出かける他に一人の時間も楽しんでおり。ドライブやご飯に行くなどしてのんびり自分の時間を過ごしています。